

会 議 録

1 会議名

第3回名立区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 協議事項（公開）

- 地域活動支援事業の追加募集について
- 自主的審議事項について

(2) 報告事項（公開）

- 名立分遣所移転に伴う工事について

(3) その他の事項（公開）

- 第6期介護保険事業計画等について
- 平成26年度第4回地域協議会の開催予定

3 開催日時

平成26年5月28日（水）午後6時30分から午後8時00分まで

4 開催場所

名立区総合事務所 第2会議室

5 傍聴人の数

2名

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：奥泉 稔、草間敏郎、佐藤利枝子、塚田 正、塚田敏子、原田秀樹、三浦元二、森田 篤、吉沢保生
- ・ 木田庁舎：八木高齢者支援課長、佐藤高齢者支援課副課長、足利高齢者支援課係長
- ・ 事務局：市村所長、久保埜次長（総務・地域振興グループ長兼務）、佐藤市民生活・福祉、教育・文化グループ長、前川班長、佐野主事（以下、グループ長はG長と表記）

8 発言の内容

□ 開 会

【前川班長】

それでは只今から、平成26年度第3回名立区地域協議会を開催いたします。

本日は高宮委員、徳田委員、長崎委員、三浦副会長が欠席で、出席人数は10名となります。

上越市の地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により委員の半数以上の出席がありますので、会議が成立していることを報告いたします。

それでは、開会にあたりまして会長からご挨拶をお願いいたします。

会長挨拶

【塚田（正）会長】

皆様お疲れ様でございます。皆様方には日頃から当名立区の活性化にご尽力をいただき、お礼を申し上げます。

テレビのニュースでもやっていましたが、今日は真夏日で新潟市を中心にかなりの地点で30度以上が記録されました。

前回の第2回と今日の第3回で5月は2回の協議会となります。皆様におかれましてはお忙しい中いつもご協力をいただき、改めてお礼申し上げます。

それでは事務局から本日の会議録の確認者と資料の説明をお願いいたします。

【前川班長】

今日の会議録の確認者は塚田敏子委員と原田委員にお願いしたいと思います。

－会議資料の説明を行う－

【塚田（正）会長】

ありがとうございました。それでは所長から一言ご挨拶をお願いいたします。

所長挨拶

【市村所長】

皆様ご苦勞様でございます。地域活動支援事業の方も上越市内全区でまとまってまいりまして、中には当初の予算額をオーバーしているところも出ていと伺っております。名立区においては本日追加募集について議論いただくわけですが、せっかくの制度でございますので、幅広くお使いいただけるようにPR等をお願いできればありがたいかと思っております。本日はよろしくをお願いいたします。

その他事項

○第6期介護保険事業計画等について

【塚田（正）会長】

それでは次第をご覧ください。ご覧のように、その他の事項の（１）第６期介護保険事業計画等について本庁の方から担当の八木課長さん、佐藤副課長さん、足利係長さんの３名がお越しになっておりますので、このことについて先にさせていただき、その後次第どおりに進めていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

それでは課長さんよろしく願いいたします。

【八木高齢者支援課長】

お疲れ様です。高齢者支援課の八木でございます。よろしく願いいたします。

－資料により説明－

【塚田（正）会長】

ありがとうございました。八木課長さんの方から高齢者人口等の現状と施設整備等の現状について、また後段では第６期介護保険事業のスケジュールについて説明がありました。このことについてご意見・ご質問がありましたら、お願いいたします。

【三浦（元）委員】

このA４の資料についてですが１から３番については現状ということで承知しておくしかないと思うのですが、４番の整備方針の考え方と第６期介護保険事業計画の策定にあたってはどのように繋がっていくのでしょうか。この整備方針の考え方というのは第６期介護保険事業計画を考えていく上での市としての基本的なスタンスという意味なのか、主管課としての整備方針の考え方という意味なのか、どういうレベルなのでしょうか。

【八木高齢者支援課長】

後段の主管課レベルの考えとしてとっていただければと思います。ただ前回も申し上げました、施設整備がランニングコストとして介護保険料に跳ね返ってくるということもございますし、当市だけではなく、糸魚川と妙高の３市の上越圏域の枠というものもありますので、そういった部分も含めまして、今後固めていきたいと考えております。

【三浦（元）委員】

私、個人としてはこの基本的な考え方に至るまでの間にいろいろな意見交換を行うことが必要ではないかと思います。昨年いろいろ議論した結果を踏まえて今度の介護保険事業計画の基本的な考えかたを決めると思うのですが、昨年の議論の結果と、この整備方針の考え方がどのように繋がってくるのでしょうか。もう少し丁寧に我々と意見交換をしながら進めていってもらいたかったという思いがあります。先ほど、未整備圏域についてのお話がありましたが、我々の均等、均衡なサービス基盤の整備という要望が組み込まれないということで、市としてはその未整備圏域についてどのように対応するのかという部分を地域と話合うことが大切なのではないのでしょうか。そのことについてどうでしょうか。

【八木高齢者支援課長】

先ほど申し上げました、課レベルでどこまでご理解をいただけるか分かりませんが、今回未整備圏域についてしっかり書き込んでこれなかったのということについては三浦委員からすれば私どもの詰め方が甘いということになると思いますが、そのことについては当然意識をしております。広域型は資料に記載のとおり市内全域を対象とします。未整備地域については前回もご説明させていただきましたが、広域型とするのか、小規模のミニ特養とするのかについてを協議させていただきたいという趣旨でございます。今後正案としていくために、お邪魔をさせていただいていると認識していただければと思います。

【三浦（元）委員】

介護保険事業計画のスケジュールの中で我々の地域の意向がどこの段階で反映をさせていただけるのでしょうか。市民との意見交換会が10月にありますが、その段階では計画として、ほぼ確定的なものになっているのではないのでしょうか。我々としても地域の意向をまとめるために、今後のガイドラインや日程をお示しいただけると、これからの検討について一つの目途を立てられるのですが、このことについてどうでしょうか。

【八木高齢者支援課長】

施設整備については先行して検討ができると考えております。6月か7月にはその方向を定めたいと思っておりますので、ご理解をいただければと思います。

【三浦（元）委員】

分かりました。我々としても八木課長がお示しいただいた時期を一つの目途として検討をしていきたいと思えます。施設整備や機関整備については資料のNo.2にあるものが軸になってくると思えますが、我々がずっと言ってきたのは地域特性や地域バランスであります。皆様もご存じだと思えますが、新潟市では未整備地域を優先に整備するということを伺ったことがあります。合併して居住性や人の流れが大きく変わったということを踏まえるのであれば、広域型について市内全域を対象とするということについて、ぜひ一考いただきたいと思えます。私どもも地域協議会の分科会、民間の推進する会の方で早急に今後の方向性について皆様とご相談をしていきたいと思えます。

【塚田（正）会長】

ありがとうございました。他にご質問、ご意見はよろしいでしょうか。

では、八木課長さんから報告をいただいたということで、今日はよろしいでしょうか。では、大変ご苦労様でした。

□ 協議事項

○地域活動支援事業の追加募集について

【塚田（正）会長】

それでは、協議事項の地域活動支援事業の追加募集についてですが、皆様からは既に二次募集をするということは意思の統一ができておりますので、期間や方法について検討させていただきたいと思えます。では、資料に基づいて事務局の方からお願いいたします。

【前川班長】

それでは資料No.1をご覧ください。

追加募集を行うということで、募集期間をどうするかということと、プレゼンテーションを行うかということについて協議いただければと思えます。

まず、募集期間についてですが、1次募集の際は4月の1カ月間となっております。2次募集については少し短くなりますが、半月程度の期間ということで考えております。広報関係については明日発送のしずくで募集要項を載せる予定です。その後、町内会長様宛に募集要項の案内文書を回覧します。後は防災行政無線で放送をさせていただきます。明日しずくを発送するため、到着日等も踏まえて考えますと、6月5

日の木曜日から約2週間の期間を設けて、6月19日の木曜日までということで考えております。プレゼンテーションについては皆様方でご協議いただきたいと思います。以上です。

【塚田（正）会長】

今、事務局の方から説明がありましたが、第2次募集の期間については事務局の提案でいかがでしょうか。

【奥泉委員】

それでいいと思います。プレゼンテーションは中身が見えてくるため、やっていただきたいと思います。以上です。

【三浦（元）委員】

私はもう少し期間を遅らせた方がいいと思います。事前に検討している団体もあると思いますが、新規の団体からしてみれば、2週間という期間は短いのではないのでしょうか。私は1カ月くらいの期間を設けた方がいいのではないかと思います。

【吉沢委員】

私も1カ月ぐらい必要だと思います。

【塚田（正）会長】

では募集開始は6月5日、締め切りは6月30日でよろしいでしょうか。

【委員一同】

よいです。

【前川班長】

次の地域協議会の日程についても関係があるのですが、プレゼンテーションをいつ行うかご協議いただければと思います。

【塚田（正）会長】

締め切りの関係から7月の第5回でプレゼンテーションと定例の地域協議会を、6月の第4回で出前を行うということでいかがでしょうか。

【原田委員】

もし必要であれば、7月にプレゼンテーションの会と定例の会を2回行ってよいと思います。

【塚田（正）会長】

ありがとうございます。プレゼンテーションの件数によっては、2回行うこともあるということで頭に入れておいていただければと思います。

【吉沢委員】

いつもだと定例会は月末に行っていますが、審査については申請後できるだけ早く事業に着手したいと思っている人が多いと思いますので、いつもの定例会を月末でなく早くするのか、審査だけの会を早めにやるのか、どう開催するのがよいのでしょうか。

【塚田（正）会長】

今までのように月末にしてしまうと、名立祭りの都合等もありますので、一番最後の週でなく、7月中旬ぐらいに行いたいと考えております。

【前川班長】

それでは確認ですが、資料No.1の4ページのフロー図の中ですが、今回市の広報は使わないため、削除いたします。

また、②の事業の募集には6月上旬、③事業提案書の受付は6月5日から6月30日まで、④地域協議会での審査は7月上旬、⑤採択事業の決定・公表は7月中旬という内容で募集要項を作成してよいですが。

【委員一同】

よいです。

○自主的審議事項について

【塚田（正）会長】

それでは次に自主的審議事項についてですが、それぞれの分科会から報告をお願いしたいと思います。高齢者福祉の方は分科会長が欠席ですが何か聞いておりますでしょうか。塚田敏子

【塚田（敏）委員】

何も聞いていません。また、分科会も開催しておりません。

【塚田（正）会長】

分かりました。それでは公共交通の方の分科会の方の報告をお願いいたします。

【三浦（元）委員】

5月20日に分科会を開催いたしました。今回の分科会の大きなテーマは今年度の分科会の取り組み方について話合いました。昨年作成、報告いたしました、公共交通サービス検討分科会の報告書にも記載しておりますが、今後の路線バス運行について、いくつか提案、提言しておりました。1つは地域主体の検討委員会の設置、2つ目は高校生とその保護者へのアンケートの実施、3つ目は今後の路線バスについて考える集い、またはワークショップの開催。4つ目はバス運行事業者及び、行政への働きかけ、この4項目についてどのように進めていくかについて話合いました。

委員の皆さんと協議したのは、これからの名立区における公共交通のあり方について、どこが主体的、主導的になって進めていくべきかということについて、多くの時間を使って話合われました。

また地域協議会としては今年度もこの分科会を継続していきますので、地域協議会としての取組として、意識をしてやっていきますが、先ほど話をした高校生アンケートやワークショップの開催などは、果たしてそこまで地域協議会が主導して取り組んでいくべきかという話が出ました。

平成20年に公共交通懇話会というものが設置されていますが、当時懇話会委員であった佐藤委員から話を聞いたところ、当時は毎月のように会を開いて利用状況の調査など具体的なことを話合っていたようですが、その後懇話会があまり開かれなくなってきて、今年度もまだ開催していないことを伺いました。

懇話会が主体的に取り組んでいくことが一番いいことであるとすれば、懇話会の活性化に向けて、我々地域協議会の方で報告書などを踏まえて、懇話会との意見交換会を開催するといったことがベストではないかと話が出ました。

これについては一度、三浦分科会長から懇話会会長の方へ一度申し入れのお話をさせてもらおうという話となっております。早ければ6月の分科会の際に懇話会の会長並びに職務代理者の方から一緒に話に入っていて、一度議論をするというところから進めていったらどうかというところまで話が出ました。

懇話会の構成委員も区内の各構成団体の16名ということで、ここが主体的に熱心な議論をしていただければ、地域協議会としても地域協議会のなすべきことに専念できると思います。

地域協議会がどういうことに主体的に取り組んでいくかということの1つとして、先ほど会長も言われておりました出前地域協議会の中で、公共交通と高齢者福祉の分

科会の内容を具体的なテーマとして設定をし、地域の皆様の生の意見が聞ける場になればと思っています。これは会長の方から今後の検討の材料にいただければと思います。

懇話会が地域協議会の提案を受け、活発的な取組を行っていただければそれがベストですが、協議の結果によっては地域協議会がある程度主体的な取組を進めていくことになる場合もありますが、まずは懇話会と出前協議会で意見交換会を行うということで進めていくという話になりました。

【塚田（正）会長】

報告ありがとうございました。それでは報告をお聞きしたということで次に進めさせていただきます。

□ 報告事項

○名立分遣所移転に伴う工事について

【塚田（正）会長】

続きまして、報告事項の名立分遣所移転に伴う工事についてですが、これについて説明をお願いします。

【久保埜次長】

それでは私の方から説明をさせていただきます。資料はありませんがご理解いただきたいと思います。先般5月14日の協議会の中でもお話したのですが、分遣所移転先工事について5月16日に入札を行い、内部手続きを経て5月23日に契約となりました。請負業者は榊牛木組であります。10月末までに工事を完了させ、11月には通信関係の整備や移転を行い、12月1日からこちらの事務所で業務開始となります。以上です。

【塚田（正）会長】

報告いただきましたが、質問等はよろしいでしょうか。では次に進めさせていただきます。

□ その他事項

○平成26年度第4回地域協議会の開催予定

【塚田（正）会長】

それでは次に第4回の協議会の日程を決めるところですが、その前にせつかくです
ので、皆様の方でなにか報告や、ご質問等はありませんでしょうか。

【市村所長】

1つお詫びとご報告をさせていただきます。4月の地域協議会の際に三浦委員から
ご指摘をいただきました、桜マップに大島区と名立区が掲載されていないということ
について経緯を調べました。平成24年3月に観光振興課から桜の情報や写真を提供
してほしいと依頼があったのですが、その回答の際に大島区と名立区は該当なしと答
えてしまったということが経緯でございます。このマップはこの3月末に発行され、
作成部数が23,000部であり、何年間分まとめて作成した物ではないため、毎年
更新となりましたら、名立の情報も載せていきたいと思っております。情報を載せる
のであれば写真が必要になりますので、こちらに手持ちがなければ皆様からご協力を
いただくこともあるかと思えます。これについては意識が低かったということで、恥
ずかしいかぎりでございます。以上前回のご指摘について報告をさせていただきます。

【久保埜次長】

私の方からもよろしいでしょうか。今、行政懇談会を行っていきまして、4会場が終
わったところであります。今回の行政懇談会の主な協議内容は指定避難所の見直し関
係についてでございます。今までにない参加人数となっております。地域協議会の
委員の皆様からもご出席いただければと思えます。お願いいたします。

もう1点ですが、市の総合防災訓練が8月30日に津波の想定で名立区で開催され
ます。時間としては8時から2時間程度で見込んでおります。北部地域の皆さんには
計画の詳細が決まりましたら、町内会及び自主防災組織の方からお集まりいただき、
意見交換会を行いたいと思っております。防災危機管理課ではワークショップを2回
程度行い、防災訓練に臨んでいきたいと考えているようです。一応8月30日は予定
を空けておいていただければと思えます。

以上2点についてお願いいたします。

【塚田（正）会長】

ありがとうございました。他にご意見等ございますでしょうか。

【塚田（敏）委員】

私が今日総合事務所の駐車場に車を停めて、時計を見たところ、5分程遅れており
ましたので、確認をお願いいたします。

【塚田（正）会長】

分かりました。他にありませんか。

【草間委員】

私の方からも1点よろしいですか。現在林道を交通止めにしてありますが、いつまであのままなのか。一般車はどかして入っていくため、やるなら徹底的に交通止めにしなれないといけないのではないかと。

【久保埜次長】

5月の連休前に単にバリケードで交通止めを行ったのですが、もう雪解けも進んでおりますので、農林水産整備課と協議しながら、設置をしていきたいと思っております。

【塚田（正）会長】

よろしいでしょうか。他にありませんか。

【奥泉委員】

その林道の状況ですが、記念碑まで一般車は上がれないのでしょうか。また通れるのであれば見通しはどうなんでしょうか。

【久保埜次長】

通行止めの解除は工事の関係と山の安全を考えた中でしていかななくてはなりませんので、今現在においては解除はできないと考えております。

【奥泉委員】

分かりました。ありがとうございました。

【吉沢委員】

私の方からもよろしいですか。体育協会の方で不動産登山の話が出てくると思うのですが、そこが通行止めですと、また今年も開催できないということでしょうか。

【久保埜次長】

去年の場合は天候の具合で中止になったのではないかとと思いますが、従来市の職員が先導し安全確認をするということで、その日に限って通行を許可していましたので、天候の具合もありますが、一応その方向で検討しているところであります。

【塚田（正）会長】

よろしいでしょうか。他にありませんか。それでは次回の日程についてですが、事務局の方から案の方がありましたらお願いいたします。

【久保埜次長】

それでは次回の日程の案について私の方から説明させていただきます。第4回地域協議会について6月30日でいかがでしょうか。

【塚田（正）会長】

それでは第4回地域協議会は出前協議会として上名立分館にて6月30日の月曜日でよろしいでしょうか。

【原田委員】

6月30日はできればずらしていただけませんか。委員の中でも4、5名の方は都合が悪いと思いますので。

【塚田（正）会長】

分かりました。では他の日として、6月27日の金曜日の午後7時からでいかがでしょうか。

【委員一同】

よいです。

【塚田（正）会長】

それでは全ての議題が終わりましたので、会議を終了してもよろしいでしょうか。

【委員一同】

はい。

【塚田（正）会長】

皆様長時間に渡りご協力いただきましてありがとうございます。本格的な夏となりますので、皆様も健康に留意をしていただければと思います。本日はありがとうございました。

9 問合せ先

名立区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL 025-537-2121（内線 223）

E-mail: nadachi-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。